

2019年4月～2019年7月 応用植物科学コース農場実習Ⅱプログラム (案)

毎週火曜日1～2限(3, 4限)

期 日		学内農場						唐湊果樹園 (果樹)		指宿植物試験場 (熱帯・亜熱帯作物)		入来牧場 (家畜・飼料)	
		(午 前)			(午 後)			午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
月	日	水田・ 畑普通作	野 菜	花 卉	水田・ 畑普通作	野 菜	花 卉						
4	9		A) オリエン テーション、 自主栽培、タ マネギ収穫 (吉田・遠 城・朴)			B) 自主栽培、 タマネギ収 穫(吉田・遠 城・朴)		B) 接ぎ木 (山本・香西)	A) 接ぎ木 (山本・香西)				
4	16									A) 熱帯産ヤムイモ 定植(朴)	A) 熱帯性植物の 挿し木, パッシ ョンフルーツ管理 (朴)	B) 堆肥化過程観 察(大島)	B) 牛のハンド リング (大島)
4	23	A) 甘藷定植 (下田代)	A) エディブ ルフラワー 定植(吉田・ 遠城・朴)	A) トルコギ キョウ管理、 収穫(橋本・ 清水)				B) モモ管理 (山本・香西)					
5	7									B) 熱帯産ヤムイモ 定植(朴)	B) 熱帯性植物の 挿し木, パッシ ョンフルーツ管 理(朴)	A) 堆肥化過程観 察(大島)	A) 牛のハンド リング (大島)
5	14	B) 甘藷定植 (下田代)	B) エディブ ルフラワー 定植(吉田・ 遠城・朴)	B) トルコギ キョウ管理、 収穫(橋本・ 清水)				A) 草生管理 (山本・香西)					
5	21	A) ケナフ紙 漉き(志水)、 農業機械操 作(一谷・田 浦)						B) ゴマダラカミ 防除 (津田)					
5	28	B) 水稻播種 (坂上)	B) 自主栽培 中間報告(吉 田・遠城・朴)					A) ゴマダラカミ 防除 (津田)					
6	11	A) 水稻播種 (坂上)	A) 自主栽培 中間報告(吉 田・遠城・朴)					B) 草生管理(山本・香 西)					

6	18	B) ケナフ紙 漉き(志水)、 農業機械操 作(一谷・田 浦)					A) カキツの施肥 (山本・香西)				
6	25	A) 普通期水 稲田植え(一 谷・田浦・下 田代)	A) トルコギ キョウ交配 (袋かけ) (橋本・清 水)	A) 普通期水 稲田植え (一谷・田 浦・下田代)			B) カキツの施肥 (山本・香西)				
7	2	B) B) 普通期 水稲田植え (一谷・田 浦・下田代)	B) トルコギ キョウ交配 (袋かけ) (橋本・清 水)	B) 普通期水 稲田植え (一谷・田 浦・下田代)			A) 温州ミカンの隔年 交互結実栽培管理 (山本・香西)				
7	9							B) 熱帯植物挿し木 調査、挿し木苗と台 木類の鉢上げ(朴)	B) ヤムイモ管理、 野菜類管理(サト イモ、オクラ、他) (朴)	A) 堆肥の品質評 価(大島)	A) ホイルロー ダー運転実習 (切返し)(大 島)
7	16							A) 熱帯植物挿し木 調査、挿し木苗と台 木類の鉢上げ(朴)	A) ヤムイモ管理、 野菜類管理(サト イモ、オクラ、他) (朴)	B) 堆肥の品質評 価(大島)	B) ホイルロー ダー運転実習 (切返し)(大 島)
7	23	A) 水稲観察 (下田代)	A) 自主栽培 (総評・片付 け)(吉田・ 遠城・朴)	A) トルコギ キョウ交配 (交配・説 明)(橋本・ 清水)			B) 萩の摘果 (山本・香西)				
7	30	B) 水稲観察 (下田代)	B) 自主栽培 (総評・片付 け)(吉田・ 遠城・朴)	B) トルコギ キョウ交配 (交配・説 明)(橋本・ 清水)			A) 萩の摘果 (山本・香西)				

注意事項

- 網かけは1～4限まで農場実習IIを行う。
- 5期の野菜部門の回数が少ないが、野菜類は自主栽培を中心に行うためである。
- 上記の実習項目以外に、実習時間において、以下のことを適宜実施する。また、農場実習ノートも忘れずに作成すること。
学内農場－実習で扱う作物などの管理、生育状況観察などを行う。
唐湊果樹園－実習で扱う果樹類の経時観察や接ぎ木の活着状況調査、硬質プラスチックハウスにおけるブドウ栽培やブルーベリーの養液土耕についても見学を行う。
指宿植物試験場－ヤムイモ(生育状況)、熱帯果樹類(生育、着花、結実状況)の経時観察も行う。
- 表示されている項目は中心となる実習内容である。これ以外にも各種作物の生育状況に応じて、栽培管理や観察などを行う。
雨天時や作物の生育状況に応じて、鉢物管理など実習内容の変更もある。